

介護の難題!  
患者の排便をスマートに

# Smart Body Clean



# 患者、介護者、家族、医療機関のすべてが幸せになる スマートボディクリーン人工知能排便処理システム



## コスト削減

1日平均5~7枚使ったおむつと使い捨て品(手袋、水ティッシュなど)を使用しないので、コストと環境汚染を減らすことができます。



## 容易性

トイレの移動が困難な患者の排便を直ちに処理することで、患者のケアが容易になります。



## 清潔維持

排便時に自動的に洗浄し、カップとホースを分離して洗浄可能なため、常に衛生的に使用・管理できます。



## 利便性

おむつのように毎回交換しないで使いやすく、二次感染予防が可能です。



## 消臭効果

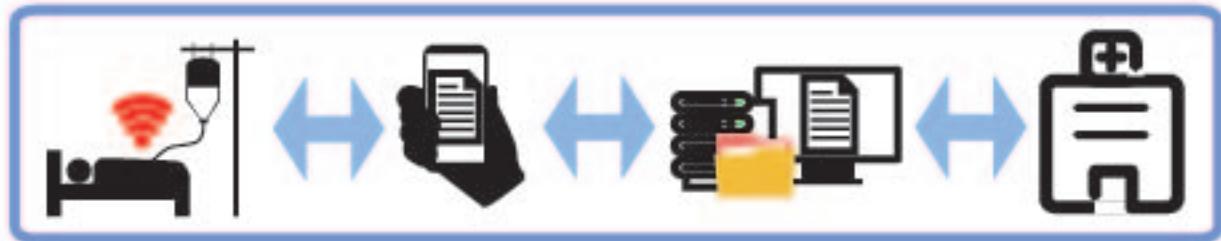
匂いをすぐに吸い込み、患者と保護者の快適な環境を維持します。



## 心配解消

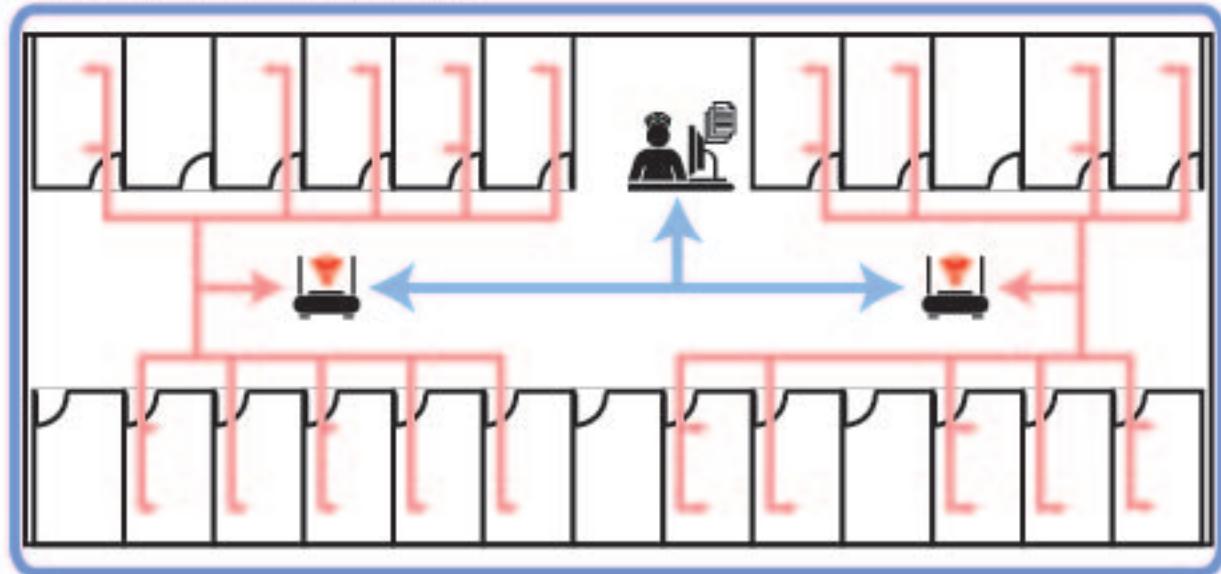
用便後、介護者や保護者が毎回洗い流さなくても、患者の清潔な状態が維持されます。

## ■ 遠隔制御システム(個人用)



- 遠隔制御システムは、個人が使用するために開発されたシステムです。
- 家のWi-Fiを介して保護者が自宅の外部からスマートフォンで制御および管理する方法です。
- リモートコントロールシステムは、家の中のWi-Fiが正しく動作している間、距離に関係なく管理が可能です。
- スマートフォンに別途のAPPを設置しなければ、統合管制システムと同様に制御が可能です。
- 制御機器は1人あたり1台であり、APPをオンにしたときに制御状態および異常アラームを確認できます。
- 汚れの重量や動作時間、時間による動作可否はすべてData化され、外部サーバーに保存されます。
- 保護者許可時の患者のデータは、外部サーバーを通じて関連機関や病院などにも共有できます。

## ■ 統合管制システム(機関向け)



統合管制システムは、病院や機関などで使用するために開発されたシステムです。

- ゲートウェイを介して複数の大便器を管理者が管理し管理する方法。
- Gateway 1台の最大可能マシンは99台で、Data転送が最も快適な管理数は30台です。
- 無線通信を適用、最大送受信距離は平野で1Km、建物内では最大50mです。
- 建物ごとに壁の厚さと構造が異なり、構造に応じた機器数とゲートウェイの数量設定が必要です。
- 管理者1人が制御できるゲートウェイ数量に制限はありません。
- 無線電波は、フロアを越える際に送/受信感度が著しく落ち、同じフロアでの設置をお勧めします。
- 体温や機器の稼働機能、動作可否、異常信号はすべて管理者のパソコンで確認できます。
- 汚れの重量、動作時間、時間による動作可否はすべてData化され、管理者のPCに受信されます。
- 最初の電源を入れた後、すべての機能は管理者のPCで制御できます。
- GatewayとPC間の通信は、LAN線を利用した有線通信をサポートしています。



## ■ 統合管制システム(機関用)

GateWayを通じて、

1人の管理者が複数の患者の状態をチェックし、管理します。  
最大99名まで可能で、現場によって数量が変動します。



## ■ 遠隔制御システム(個人用)

携帯電話を介して外部から自宅の患者の状態を確認し、  
管理します。



## ■ 医療用シリコンカップユニット

皮膚疾患を予防し、洗浄から乾燥まで行い、肌を  
快適でサラッとさせてくれます。  
女性用と男性用の2つの形態を適用しました。



## ■ 常時体温検知

カップユニットに温度計を適用して機器の電源を入れている  
間いつでも患者の体温を確認できます。



## ■ 汚れ重量チェックシステム

汚れ箱の重量をチェックできるように天びんを適用して操作  
するとき汚れの重量を確認できます。  
汚れだけの重量を算出してデータ化されます。

**■ プラズマ発生装置搭載**

空気中のウイルス、細菌を死滅させます。

**■ 脱臭BIOフィルター**

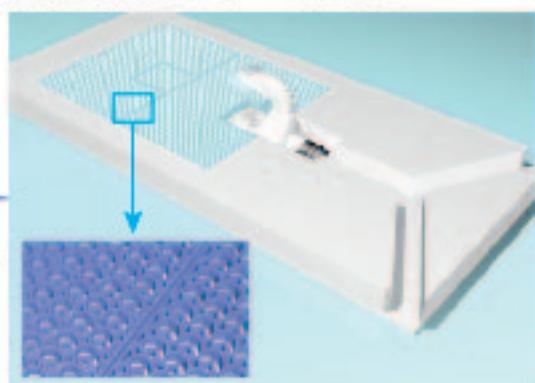
臭いを分解して臭いを軽減し、近くの空間(3坪)の空気を浄化し、ウイルス、細菌まで殺菌します。低メンテナンスコストで管理が可能です。

**■ 柔らかいスマージングプレー**

スムーズに水を吐き出すスマージング噴射で汚れを完璧に除去し、皮膚の刺激を減らします。

**■ 患者管理プロセッサ**

管制機器で機器や患者の状態を確認でき、動作状況をデータ化して保存および確認できます。汚れの重量、大/尿の回数などをデータ化します。

**■ 褥瘡防止用マットレス**

ベッドでのみ横になって生活する患者の褥瘡を防ぐために、体重分散マットレスを適用して褥瘡を予防し、姿勢変換なしで機器使用が可能です。また、機器のホースによる不快感を解消しましたホース埋め込み型マットレスを適用しました。

※本製品はオプションでお申込みは別途料金です。

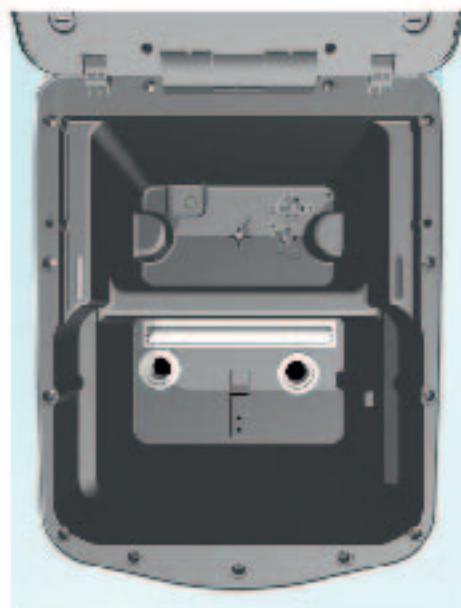
# 注意事項

Medienvi  
Medical Equipment

- 濡れた手で電源プラグに触れないでください。
- 電源ラインに損傷がある状態で使用しないでください。
- 機器使用時、本体背面スイッチの電源を確認してください。
- 水箱や汚れ箱の位置に他の異物が入らないように注意してください。
- 汚物ボックスを決して裏返さないでください。
- ホース接続部と本体接続部を最後まで合わせて固定してください。
- ホースを過度に折らないでください。
- バイオフィルターは3ヶ月に1回交換してください。(使用時間によって異なります)
- 本体を分解しないでください。
- 本体のふたを強く開閉しないでください。
- 本製品は臥状患者(挙動不可)を目安に製作されました。

# 清掃方法

Medienvi  
Medical Equipment



本体を清掃するときは、異物が入らないように気をつけて、内側を柔らかい布で染めた部分を拭いた後、乾いた布で水気を拭き、十分に乾かしてから、バケツと汚れ箱を入れてください。ホースやカップも洗浄後十分に乾燥してください。

# 製品の詳細

Medienvi  
Medical Equipment

モデル番号	Smart Body Clean	臭気除去機能	有
定格電圧	ME 01-001	水温感知機能	±1.0°C
消費電力	AC 220V / 60Hz	温風	有
製品サイズ	700W	取付付属品	個人処理部品
製品重量	403x555x721 (mm)	体温計	常時作動
製品重量	18kg	汚物重量	作動時の算出

- 製品使用時は水平な場所で使用する。
- 製品が作動している間に動いたり傾けたりすると、水が溢れたり、電線に水が触れることがあります。ので注意する。
- 製品に乗ったり、移動や使用中に足で押すなどの激しい衝撃を与えない。
- ホース接続カバーの上下固定ボタンを押しながら本体と接続カバーを接続する。
- 上記と同じ方法でホースとカップを接続する。
- カップとパッドをヒップの下に置き、抜けないように固定する。
- 本体にプラグラインを接続し、電源スイッチを入れます。
- 電源ボタンをタッチして操作します。
- 該当する状況ではないときは、ボタンを連続してタッチしない。
- 画面で機器の状態を確認してください。
- 汚物ボックスが満たされたら、本体から取り外した後、便器に汚れを捨てる。
- 一定期間（3ヶ月）使用後、汚物ボックスフィルターを交換してくれる。
- 乾燥機能使用時に体を乾燥させ、肌トラブル予防に役立ちます。  
適正2時間に1回（随時作動要望）

## 知っておく

- 使用中に本体から警告文と一緒にバケツの警告音が出る場合は、ふたを開いてバケツを確認した後、水を満たしてください。
- 汚物ボックスの警告音が出る場合は、ふたを開けて汚れの内容物を便器に捨ててください。
- 水箱と汚れ箱を確認したにもかかわらず警告音が出た場合は、汚れの位置を確認してください。

■販売先



Medienvi Tech Co., Ltd.

(株)메디엔비테크

[www.medenvitech.co.kr](http://www.medenvitech.co.kr)

本社(研究所):江原道原州市指定面企業都市路 200 905号(原州の料金機器テクノベリー)  
T. +82-33-731-9524 M. +82-10-5019-9522 E. Lccondol@hanmail.net